

令和3年度

参加
無料

薬物問題 について 考える 講演会

(依存症市民講座)

依存症の背景に目を向けると、トラウマの存在が隠れていることがあります。

薬物問題があるからといって依存症とは限りませんが、依存対象が違法薬物の場合には、依存症という病気の影響から犯罪を繰り返すこともあり、本人のこころのケアが重要となってきます。

今回は、犯罪行動とトラウマの関係に焦点を当てた刑務所での取り組みについての講演と、プログラムを受けた当事者の体験談を通じて、薬物問題について考える機会にしたいと思います。

日時

令和3年 12月23日 木

14:00~16:00

会場

オンライン(Zoom)

定員 85名

参加方法 事前申込制

(定員に達した場合は抽選)

*申込方法・注意事項については裏面を御覧ください。

プログラム

13:15 オンライン入室開始

14:00 開会

14:05 講演

「犯罪行動とトラウマ～刑務所での実践から～」

講師：同志社大学心理学部
准教授 毛利真弓氏

15:05 当事者の体験発表

(発表者：治療共同体プログラム修了者)

15:35 まとめ(事前質問への回答など)

16:00 閉会

*ZoomアプリをスマートフォンやPCにてダウンロードしてください。

*インターネット接続環境は参加者自身で御準備ください(通信料等は参加者の御負担となります)。

*参加者の皆様による録画、録音、または静止画(キャプチャ)として記録する等の行為はおやめください。

問合せ先 ● 京都市こころの健康増進センター相談援助課 【開所時間：平日 午前8時30分～午後5時】

TEL 075-314-0355

FAX 075-314-0504



京都市
CITY OF KYOTO

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



Butterfly
Heart

京都市印刷物番号 第034493号 令和3年11月発行

発行元：京都市こころの健康増進センター 相談援助課

講演

犯罪行動とトラウマ ～刑務所での実践から～

講師

毛利 真弓 氏

<現職・資格>

同志社大学准教授, 博士(人間科学), 臨床心理士, 公認心理師

<略 歴>

少年鑑別所で心理技官として勤務した後, 官民協働刑務所「島根あさひ社会復帰促進センター」で支援員として働き, 日本で唯一の刑務所内治療共同体のリーダーとして, 治療共同体を作ってきた。大学の心理臨床センターで心理臨床を経て, 現職。

<書籍>(分担執筆)

毛利真弓(2016)第6章:語りの場と犯罪行動からの離脱—刑務所内治療共同体のつくりかた, 藤岡淳子編, アディクションと加害者臨床:封印された感情と閉ざされた関係, 金剛出版

毛利真弓(2019)第4章:刑務所での加害者支援に治療共同体を生かす, 藤岡淳子編, 治療共同体実践ガイド:トラウマティックな共同体から回復の共同体へ, 金剛出版



申込方法・注意事項

申込先 ▶ 下記の申込フォームよりお申込みください。

https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=4650



受付期間 ▶ 令和3年11月26日(金)～12月10日(金)

*定員(85名)に達した場合は, 抽選とさせていただきます。

*より多くの方に御参加いただくために, 職場・グループ単位での視聴が可能な場合は, 代表者のみのお申込みとするよう御協力をお願いします(各視聴会場での感染症対策には御配慮ください)。

*申込フォームがうまく開けない場合は, 問合せ先まで御連絡ください。

*参加の可否については, 後日メールにて御連絡いたします。<@city.kyoto.lg.jp>のドメインからのメールを受信できるよう設定準備をお願いします。令和3年12月17日(金)を過ぎてもメールが届かない場合は, 恐れ入りますが問合せ先まで御連絡ください。



この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ!



われらは京都市ゲートキーパーズ!! 大切な人の命を守る! それがゲートキーパー

Facebook
やっています



<https://www.facebook.com/kokorohothot>

内容

- 精神保健福祉に関する講演や研修のお知らせ
- 相談会や相談電話等の案内
- 京都で見つけた **ホット**とするもの など。

皆さんの投稿を
お待ちしております!



「ゲートキーパー」って? ↓

京都市 ゲートキーパーズ 検索

われらは京都市ゲートキーパーズ

LINE
はじめました



お友だち
登録してネ



QRコード
はこちら